

安全

3-2 運搬作業での注意点を理解していますか？

物品の移動・搬送、輸送、保管などを行う際に、必ず運搬（荷役）・揚荷作業があり、これらの作業は人の操作、人力による作業が多い。そのため、この種の労働災害が多く、その原因としては、運搬の方法が適切でなかったり、持ち上げ方、運び方の基本動作が守られていなかったり、運搬作業についても教育訓練が不十分であったことが挙げられる。

運搬作業の注意点

- 1 作業に先立ち、①作業場所の整理整頓と作業スペースの確保、②作業場所の事前確認と作業に必要な資材類の点検が必要である。
- 2 正しい姿勢（膝を曲げ腰を落とす）で作業する。
- 3 共同作業では、事前によく打ち合わせ、呼吸を合わせる。
- 4 取扱い重量は体力にあった重さとし、18才以上の男性が取り扱う重量は一般的に55kg以下とする。
- 5 揚荷物が使用する揚重設備の揚重能力範囲内にあるかを確認する。
- 6 揚重方法、吊り具については事前に十分検討する。
- 7 作業に関しては、責任者の指示に従って行動し合図などを徹底する。
- 8 上げ下ろし、移動中は揚荷物の下又はその付近から十分に離れる。

運搬作業においても、正しい作業方法で、腰痛などの健康障害の防止を行うことが重要である。